



平成24年度 事業報告書

特定非営利活動法人GRA

1 事業の成果

初年度（6月に設立）の平成24年度では、東日本大震災被災地である宮城県亶理郡山元町の復興支援を目的とした活動を行った。同地域の町民、被災者・復興関係者に対して、現地訪問やインターネットを活用しながら、まちづくりの推進、学術・文化の振興を図る活動、産業・経済活動の活性化を図る為の支援活動を行った。

クリエイティブビレッジ（CV）事業および交流事業では、山元町の古くからの名産であるイチゴ栽培の産業および経済活動の復興支援として、高級イチゴとしてのブランド化や販売促進の支援を行った。

その結果、「MIGAKI-ICHIGO」のブランドで、首都圏の百貨店（伊勢丹新宿本店等）において、店頭販売の取り扱いが決まった。

さらに、教育事業では、被災地の山元町の子供たちが自分の力で人生を切り開くような大人になってほしいという、学術・文化・芸術の振興を図る為の「こころざしリーダー育成プロジェクト活動」を行った。

その結果、山元町の中学校において、「こころざしを育む教育」として、正式カリキュラムとして採用され、NPOに所属する社会人が講師となり、山元町立山下中学校で複数回の授業を実施することが出来た。

2 事業の実施に関する事項（平成 24 年 6 月 12 日～平成 24 年 12 月 31 日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
交流事業	GRA-被災地交流活動12	6月	宮城県山元町	5人	一般 14人	82
	GRA-被災地交流活動13	6月	宮城県山元町	5人	一般 12人	83
	GRA-被災地交流活動14	8月	宮城県山元町	5人	一般 12人	60
	GRA-被災地交流活動15	9月	宮城県南三陸町	5人	町民 17人	27
	GRA-山元町交流活動15 報告会	10月	宮城県山元町	5人	町民 16人	20
	交流ビジネス検討会1	11月	宮城県山元町	2人	町民 8人	40

	交流ビジネス検討会2	12月	宮城県 山元町	2人	町民	6人	20
教育事業	山下中学(2年)・志教育の授業の実施(Unit5)	7月	宮城県 山元町 立山下 中学校	27人	生徒	約 100 名	791
	山下中学(2年)・志教育の授業の実施(Unit6)	12月	宮城県 山元町 立山下 中学校	19人	生徒	約 100 名	894
クリエイティブ ビレッジ (CV) 事業	山元町産イチゴのブランドの販促ツール作成サポート(販促パンフレット等)	9-11月に、 月1回	宮城県 山元町	5人	一般	10名	270
	山元町産イチゴ包装資材の検討サポート	11-12月に、 月1回	宮城県 山元町 仙台市	2人	一般	6名	30
	山元町産イチゴ販売サポート	12月	仙台市	2人	一般	8名	40
	山元町産イチゴのブランドのPR活動支援 (Facebook等のソーシャルメディア活用の情報発信)	随時	東京 (インターネット)	2人	一般	不特定多数	0

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
物販事業	平成24年度活動なし	n/a	n/a	n/a	n/a
広告事業	平成24年度活動なし	n/a	n/a	n/a	n/a

活動計算書

平成24年6月12日から平成24年12月31日まで

(単位:円)

I	経常収益		
	1. 受取寄付金		
	受取寄付金	16,107,518	
	2. その他収益		
	受取利息	59	
	経常収益計		16,107,577
II	経常費用		
	1. 事業費		
	旅費交通費	477,430	
	消耗品費	198,198	
	荷造運賃	15,540	
	会議費	16,100	
	広報活動費	5,000	
	通信費	260	
	支払手数料	5,120	
	研修費	163,200	
	教材費	125,674	
	減価償却費	31,250	
	雑費	278,401	
	事業費計	1,316,173	
	2. 管理費		
	荷造運賃	5,670	
	消耗品費	41,472	
	支払手数料	2,780	
	租税公課	7,450	
	雑費	119,398	
	管理費計	176,770	
	経常費用計		1,492,943
	当期経常増減額		14,614,634
	税引前当期正味財産増減額		14,614,634
	当期正味財産増減額		14,614,634
	次期繰越正味財産		

貸借対照表

平成24年12月31日現在

(単位:円)

I	資産の部			
	1. 流動資産			
	現金及び預金	14,260,913		
	預け金	<u>472,784</u>		
	流動資産計		14,733,697	
	2. 固定資産			
	(1) 工具器具備品	500,000		
	減価償却累計額	<u>-31,250</u>		
	有形固定資産合計	<u>468,750</u>		
	固定資産計		468,750	
	資産合計			<u><u>15,202,447</u></u>
II	負債の部			
	1. 流動負債			
	未払金	<u>587,813</u>		
	流動負債計		587,813	
	負債合計			587,813
III	正味財産の部			
	1. 当期正味財産増減額	<u>14,614,634</u>	<u>14,614,634</u>	
	正味財産合計			<u>14,614,634</u>
	負債及び正味財産合計			<u><u>15,202,447</u></u>

財産目録

平成24年12月31日現在

(単位;円)

I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金			
楽天銀行第一営業支店	14,260,913		
預け金			
個人預け金	<u>472,784</u>		
流動資産計		14,733,697	
2. 固定資産			
(1 工具器具備品			
教育用器具備品	<u>468,750</u>		
固定資産計		<u>468,750</u>	
資産合計			<u><u>15,202,447</u></u>
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
事業経費未払金	<u>587,813</u>		
流動負債計		<u>587,813</u>	
負債合計			<u>587,813</u>
正味財産			<u><u>14,614,634</u></u>

注記表

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(平成22年7月20日 平成23年11月20日一部改正 NPO法人会計基準 協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却方法
工具器具備品:定額法
- (2) その他重要な会計方針
消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 事業費の内訳

(単位:円)

科目	CV事業	教育事業	交流事業	合計
旅費交通費	114,840	282,120	80,470	477,430
消耗品費	0	189,378	8,820	198,198
荷造運賃	6,600	8,940	0	15,540
会議費	3,000	13,100	0	16,100
広報活動費	0	5,000	0	5,000
通信費	0	260	0	260
支払手数料	690	2,670	1,760	5,120
研修費	0	163,200	0	163,200
教材費	0	125,674	0	125,674
減価償却費	0	31,500	0	31,500
雑費	270,901	1,500	6,000	278,401
事業費計	396,031	823,342	97,050	1,316,423

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

受取寄付金のうち5,000千円は教育事業に使用目的が制限されており、平成25年3月31日までに使用を予定しています。